

クラフト (英彦山将棋)



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分です	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
○	◎	○			○

2 概要



英彦山青年の家周辺に落ちている間伐材を使い、創意工夫をしながら、オリジナルの森の木将棋を作ります。



使う道具

3 対象・人数・活動形態

- 小学生～成人 各40名程度
- 個人～8名グループ

4 活動の流れ

活動前

道具の受け取り
事前説明

活動60分

※あらかじめ図案(絵5種類)を考えておくことをお勧めします。



完成見本

- ① のこぎりを使い丸太を切る
- ② 紙やすりを使って表面を整える
- ③ 印刷した絵を貼る(マジックで絵をかく)
- ④ 目印と進む方向を書いて完成

片づけ

活動場所の清掃
道具の返却

**英彦山将棋作り
ひとくちMEMO**
図柄は、動物や昆虫、乗り物など各団体の特色に合わせて考えてみよう！手描きで絵をかくのも楽しいでしょう。

5 準備物

- 『青年の家』 のこぎり, 小丸太, 将棋盤
『団体』 のり, マジック, 軍手, サンドペーパー 等